# 平成31（令和元）年度　全国学力・学習状況調査結果の概要

平成31（令和元）年度全国学力・学習状況調査の結果の概要をお知らせします。調査問題・結果等については国立教育政策研究所のウェブページ（http://www.nier.go.jp/）でもご覧になれます。

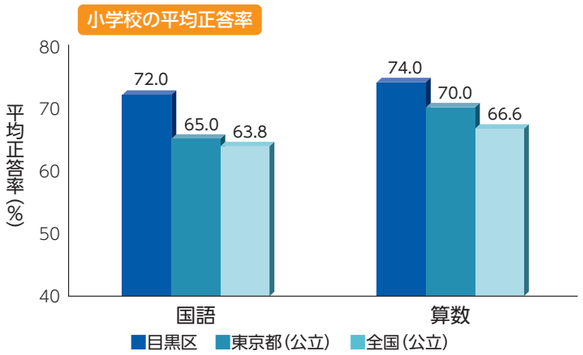
問 教育指導課　03-5722-9313

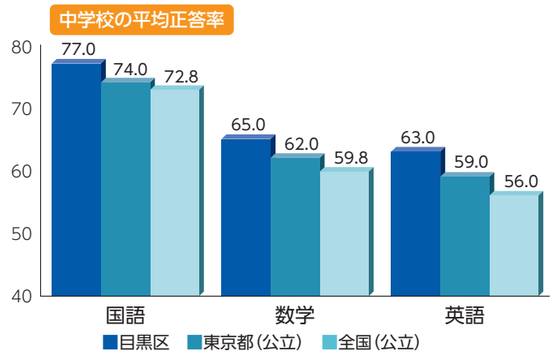
**調査概要**

■対　象／小学校第6学年、中学校第3学年
■日　時／平成31年4月18日（木）
■事　項／1　教科に関する調査
　小学校 ……「国語」「算数」
　中学校 ……「国語」「数学」「英語」
　2　質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査）

## 1 教科に関する調査結果

※平均正答率……国語、算数・数学、英語ごとの平均正答率は、それぞれの平均正答数を設問数で割った値の百分率（概数）

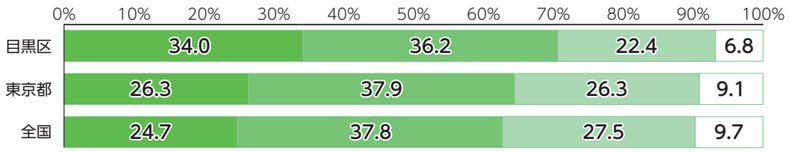


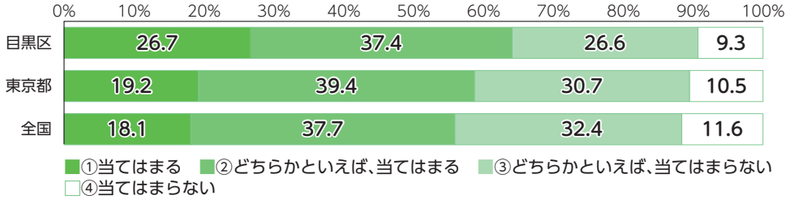

目黒区の平均正答率は、小・中学校ともに、調査した全教科において、東京都平均・全国平均を上回りました。特に小学校の国語については、東京都の平均正答率を7ポイント、全国の平均正答率を8.2ポイント上回っています。着実な学習成果がみてとれます。

## 2 質問紙調査結果の一部（「自分の考えをしっかり伝えること」に関する調査結果）

**小学校の質問**
5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。




**中学校の質問**
1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。




「自分の考えをしっかり伝えること」に関する質問紙調査では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した目黒区の児童の割合は70.2%、生徒の割合は64.1%となり、東京都、全国より上回っています。また、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」に回答した児童・生徒の「教科に関する調査」における平均正答率は、他の選択肢に回答した児童・生徒と比べて高い傾向が見受けられます。

調査結果を踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く活動や、互いの発言を検討して自分の考えを広げる話し合いの活動の充実を図るなどの授業の工夫・改善を行っていきます。

# 令和2年度から使用する小学校教科書・令和2年度に使用する中学校教科書が決まりました

問 教育指導課　03-5722-9312

## ●小学校

新学習指導要領に沿った新しい教科書を採択しました。採択した教科書は、令和2年度から令和5年度までの4年間使用します。

今回小学校で初めて採択された外国語（英語）の教科書。

| 種目 | | 発行者 |
|---|---|---|
| 国語 | 国語 | 光村図書出版株式会社 |
| | 書写 | 光村図書出版株式会社 |
| 社会 | 社会 | 教育出版株式会社 |
| | 地図 | 株式会社帝国書院 |
| 算数 | | 東京書籍株式会社 |
| 理科 | | 東京書籍株式会社 |
| 生活 | | 教育出版株式会社 |
| 音楽 | | 株式会社教育芸術社 |
| 図画工作 | | 日本文教出版株式会社 |
| 家庭 | | 開隆堂出版株式会社 |
| 体育（保健） | | 東京書籍株式会社 |
| 外国語（英語） | | 東京書籍株式会社 |
| 道徳 | | 東京書籍株式会社 |

## ●中学校

中学校では令和3年度から新学習指導要領に沿った新しい教科書を使用するため、令和2年度も現在の教科書を使用します。

| 種目 | | 発行者 |
|---|---|---|
| 国語 | 国語 | 光村図書出版株式会社 |
| | 書写 | 光村図書出版株式会社 |
| 社会 | 地理 | 株式会社帝国書院 |
| | 歴史 | 東京書籍株式会社 |
| | 公民 | 東京書籍株式会社 |
| | 地図 | 株式会社帝国書院 |
| 数学 | | 株式会社新興出版社啓林館 |
| 理科 | | 株式会社新興出版社啓林館 |
| 音楽 | 一般 | 株式会社教育芸術社 |
| | 器楽合奏 | 株式会社教育芸術社 |
| 美術 | | 日本文教出版株式会社 |
| 保健体育 | | 東京書籍株式会社 |
| 技術・家庭 | 技術 | 開隆堂出版株式会社 |
| | 家庭 | 開隆堂出版株式会社 |
| 外国語（英語） | | 株式会社三省堂 |
| 道徳 | | 東京書籍株式会社 |

採択にあたって協議の対象となった教科書の見本は、めぐろ学校サポートセンター2階の教科書センターで閲覧することができます。[月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午前9時から午後5時]

# 目黒区特別支援教育推進計画を改定します

問 教育支援課　03-5722-9322

教育委員会では、障害のある児童・生徒の自立や社会参加に向けて、一人ひとりのもつ能力や可能性を最大限に伸ばす教育の推進を目指し、平成19年3月に「目黒区特別支援教育推進計画」を策定しました。その後、平成22年3月に第二次、平成27年3月には第三次と改定し、特別支援教育の推進に努めてきました。

第三次の計画期間は令和元年度末で終了します。全ての子どもが可能な限り共に学ぶことに配慮しつつ、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな特別支援教育をさらに充実させるため、「目黒区特別支援教育推進計画」を改定します。令和元年12月2日まで改定素案に対するパブリックコメントを実施し、寄せられたご意見について検討した結果を改定案に盛り込む予定です。

なお、新しい計画は、令和2年3月に公表する予定です。